

◆教科	関係法規・制度	◆科目	関係法規・制度	◆授業の方法	講義	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆授業の回数	1h×	30回
◆科目コード	10101	◆担当教員	近藤 功隆			
◆授業の目的と概要	美容師の仕事は国民の衛生に関係することであるため、法制度に従い、保健所などの行政機関によって指導監督を受ける。 美容師法の内容やその他関係する法令を学び、行政機関による指導のもとで法令を守った美容を行う重要性を理解する。					
◆到達目標	美容師の業務に関係する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度について、正しい知識を習得しておかなければならない 必要性が理解でき、また、公衆衛生を担う美容師の社会的責務、職業倫理について自覚をもつことができる。					
授業計画	回数	授業内容		教科書	授業の形式	備考
	1	オリエンテーション			講義	
	2	法制度の概要		P8～P14	講義	
	3	衛生法規の概要 衛生行政の概要		P15～P29	講義	
	4	保健所の役割 美容業との関係 美容師法の目的、美容師法の用語の定義		P30～P47	講義	
	5	単元テスト			講義	
	6	美容師試験の概要		P49～P61	講義	
	7	美容師の免許と登録		P62～P74	講義	
	8	美容師の義務 業務上の遵守事項 疾病の感染防止についての責務		P74～P81	講義	
	9	美容師の義務 免許を受けてから変更等があった時の手続き 再免許		P81～P86	講義	
	10	単元テスト			講義	
	11	管理美容師		P87～P91	講義	
	12	美容所の開設 検査確認 美容所に関する変更届 廃止届 承継届		P92～P102	講義	
	13	開設者が講ずべき衛生措置 立入検査		P102～P106・P112～P114	講義	
	14	美容所以外で美容の業ができる特別な理由 条例で定めることができる事項		P108～P111	講義	
	15	単元テスト			講義	
	16	違反者に対する行政処分 罰則規定(美容師法違反)		P115～P126	講義	
	17	美容業の運営に関する法律(生衛法等)		P129～P131	講義	
	18	美容業の衛生に関する法律(医師法 感染症法 地域保健法等)		P132～P140	講義	
	19	美容業の消費者保護に関する法律(消費者保護法)			講義	
	20	単元テスト			講義	
	21	国家試験対策 (法の概要から免許の申請・登録まで)			講義	
	22	国家試験対策 (美容師の業務上の義務から管理美容師まで)			講義	
	23	国家試験対策 (美容所の開設から行政処分・罰則まで)			講義	
	24	国家試験対策 (生衛法等の美容師法以外の関連法規)			講義	
	25	国家試験対策演習および解説			講義	
	26	国家試験対策演習および解説			講義	
	27	国家試験対策演習および解説			講義	
	28	国家試験対策演習および解説			講義	
	29	国家試験対策演習および解説			講義	
	30	国家試験対策演習および解説			講義	
主な使用教材	『関係法規・制度』(公益社団法人日本理容美容教育センター)					
評価方法及び基準	単元テストの合計点数÷単元テストの規定回数=評価点					
	90点～100点⇒A、70点～89点⇒B、60点～69点⇒C、59点以下⇒D					
	自己都合による理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は0点として成績を判定します。					
	学生のでびき第1章(3)①～⑥の理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は成績判定の対象としません。					
D評価の生徒については、再試験に合格または指定された課題を行うことにより単位を認定する。						

◆教科	保健	◆科目	保健Ⅲ(人体)	◆授業の方法	講義	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆授業の回数	(人体)1h×	15回
◆科目コード	11203	◆担当教員	非常勤講師		(皮膚)1h×	15回
◆授業の目的と概要	【人体】1年次に、人体(頭部、顔部及び頸部に限る)の骨格、筋の種類、構造、機能、神経機能の仕組みについて理解したことを問題演習もふまえて反復して学ぶ。					
	【皮膚】1年次で履修した皮膚及び皮膚付属器官(毛髪、爪、脂せん、汗せん)の構造及び機能について理解したことを問題演習もふまえて反復して学ぶ					
◆到達目標	1年次で履修した内容を反復して学ぶことにより、知識の定着を目指し、美容師国家試験への合格につなげる。					
授業計画	回数	授業内容	教科書	授業の形式	備考	
	1	【人体】国家試験過去問(過去6回) 回答解説および問題関連の総復習		講義		
	2	〃		講義		
	3	〃		講義		
	4	第1章 頭部、顔部、頸部の体表解剖学	P12～21	講義		
	5	第2章 骨格器系	P22～29	講義		
	6	第3章 筋系	P30～37	講義		
	7	第4章 神経系	P38～41	講義		
	8	単元テスト1回目 終了後、第5章 感覚器系	P42～47	講義		
	9	第6章 血液・循環器系	P48～55	講義		
	10	第7章 呼吸器系	P56～59	講義		
	11	第8章 消化器系	P60～65	講義		
	12	単元テスト2回目 終了後、対策講義		講義		
	13	国家試験受験対策		講義		
	14	国家試験受験対策		講義		
	15	国家試験受験対策		講義		
	16	【皮膚】過去問演習		講義		
	17	第1章(皮膚の構造)	P68～P77	講義		
	18	第2章(皮膚付属器官の構造)	P78～P89	講義		
	19	第3章(循環器系と神経系)	P90～P93	講義		
	20	第4章(付属器官の生理機能)	P94～P107	講義		
	21	第5章(付属器官の保健)	P108～P131	講義		
	22	第5章(付属器官の保健)	〃	講義		
	23	第6章(付属器官の疾患)	P132～P181	講義		
	24	第6章(付属器官の疾患)	〃	講義		
	25	第6章(付属器官の疾患)	〃	講義		
	26	過去問演習		講義		
	27	過去問演習		講義		
	28	国家試験受験対策		講義		
	29	国家試験受験対策		講義		
30	国家試験受験対策		講義			
主な使用教材	『保健』(公益社団法人日本理容美容教育センター)					
評価方法及び基準	単元テストの合計点数÷単元テストの規定回数=評価点					
	90点～100点⇒A、70点～89点⇒B、60点～69点⇒C、59点以下⇒D					
	自己都合による理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は0点として成績を判定します。					
	学生のでびき第1章(3)①～⑥の理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は成績判定の対象としません。					
D評価の生徒については、再試験に合格または指定された課題を行うことにより単位を認定する。						

◆教科	衛生管理	◆科目	衛生管理3(衛生管理技術)	◆授業の方法	講義	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆授業の回数	1h×30回	
◆科目コード	10303	◆担当教員	常勤教員・非常勤講師			
◆授業の目的と概要	美容所は不特定多数の人たちが利用する施設のため、お客さんまたは従業員を通じて感染症が伝染する危険性があること、また、レーザーなどの刃物や薬品を取り扱い、人体に直接に接して作業する業務であることを理解し、感染症を防止するために感染症についての知識および消毒法の技能を学ぶ。					
◆到達目標	美容師の業務内容と感染症予防との具体的な関連付けを重視して、美容における衛生措置の重要性について理解できる。さらに、美容業務の衛生性を担保するうえで最も重要な技術である美容器具の消毒法の意義と原理について理解し、その適正な実施方法を身につける。					
授業計画	回数	授業内容		教科書	授業の形式	備考
	1	感染症確認テスト	消毒法ガイダンス		講義	
	2	消毒とは 消毒の意義		129-134	講義	
	3	理容・美容の業務と消毒との関係		135-137	講義	
	4	理容・美容の業務と消毒との関係		137-140	講義	
	5	消毒法と適用上の注意 1.2		141-145	講義	
	6	消毒法と適用上の注意3.4		146-147(81-84)	講義	
	7	第1章まとめ 問題演習			講義	
	8	第1章 小テスト			講義	
	9	理学的消毒		148-153	講義	
	10	総合問題演習			講義	
	11	化学的消毒 1.2		154-163	講義	
	12	化学的消毒3.4.5 優れた消毒法とその実施上の注意		164-165	講義	
	13	第2章まとめ 問題演習			講義	
	14	第2章 小テスト			講義	
	15	テスト返却と第1章・第2章の総合問題演習			講義	
	16	オリエンテーション			講義	
	17	第3章 消毒法実習 1-1消毒薬の概要 1-3常備しておくとい消毒薬と希釈液の濃度 1-4消毒薬薬気釈放		P167~170、172、173~182、P183~184、P199	講義	
	18	2-4理容師・美容師の手指の消毒		P183 184 185 186 188 189	講義	
	19	プリント(直前4回分)			講義	
	20	テスト③(20問/1問5点)			講義	
	21	テスト③返却 振り返り			講義	
	22	2-5その他のものの消毒 2-6理容所・美容所の消毒の現状 3節 理容所・美容所の清潔法の実際		P190~197、P198~200	講義	
	23	ワークブック]衛生管理技術 問57~問70、問71~問80、問87~91			講義	
	24	48回試験傾向と対策			講義	
	25	プリント(直前4回分)			講義	
	26	テスト④(20問/1問5点)			講義	
	27	テスト④返却 振り返り			講義	
	28	国家試験受験対策			講義	
	29	国家試験受験対策			講義	
	30	国家試験受験対策			講義	
主な使用教材	2021年4月発行『衛生管理』3編・4編・5編(公益社団法人日本理容美容教育センター)、ドリル					
評価方法及び基準	<p>単元テストの合計点数÷単元テストの規定回数=評価点</p> <p>90点~100点⇒A、70点~89点⇒B、60点~69点⇒C、59点以下⇒D</p> <p>自己都合による理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は0点として成績を判定します。</p> <p>学生のてびき第1章(3)①~⑥の理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は成績判定の対象としません。</p> <p>D評価の生徒については、再試験に合格または指定された課題を行うことにより単位を認定する。</p>					

◆教科	化粧品化学	◆科目	化粧品化学2	◆授業の方法	講義
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆授業の回数	1h×30回
◆科目コード	11402	◆担当教員	非常勤講師		
◆授業の目的と概要	シャンプーやメイクアップなどの美容の技術を行うにあたり、器具と同様に多用するものが化粧品であり、化粧品の使用なくしては成り立たない。まずは、原料や配合の成り立ち、性状、使用目的など、公衆衛生に資する美容師として身につけるべき事項について、化学的性質をふまえながら学ぶ。				
◆到達目標	化粧品の化学的性質を理解し、正しく使用するための正確な知識を身につけること。				
授業計画	回数	授業内容	教科書	授業の形式	備考
	1	1年次の復習(履修した範囲の過去問)		講義	
	2	剤形と色材の復習(1年範囲) 4章メイクアップ化粧品	P.39、P.63～68、P.105～12	講義	
	3	4章メイクアップ化粧品	P.105～122	講義	
	4	界面活性剤の復習(1年範囲) シャンプー・リンス	P.50～59、P.124～128	講義	
	5	シャンプー・リンス	P.124～128	講義	
	6	コロイド、高分子化合物の復習(1年の範囲) スタイリング剤	付録-7、P.60～62、P.128～	講義	
	7	スタイリング剤	P.128～135	講義	
	8	単元テスト①		講義	
	9	単元テスト解説 水素イオンと酸と塩基の復習(1年の範囲)	付録-8,10	講義	
	10	酸化・還元について	付録-15	講義	
	11	タンパク質について	付録-17～20	講義	
	12	パーマ剤の原理	P.136～137	講義	
	13	パーマ剤 I 剤・II 剤	P.138～141	講義	
	14	パーマ剤 I 剤・II 剤の性質と注意	P.138～141	講義	
	15	単元テスト②		講義	
	16	単元テスト解説、1年の復習(化粧品基準)カラー製品の分類	P.19、P.143	講義	
	17	カラー製品(一時、半永久染毛剤)	P.144～145	講義	
	18	カラー製品(永久染毛剤)	P.146～147	講義	
	19	カラー製品(脱色・脱染剤、パッチテスト、その他)	P.147～153	講義	
	20	単元テスト③		講義	
	21	単元テスト解説、1年の復習(化粧品基準)育毛剤	P.19、P.154～156	講義	
	22	芳香製品、サンケア製品	P.158～162	講義	
	23	化粧水、化粧液について(1年の範囲) 美白用化粧品、制汗・防臭剤	P.92、P.102、P.162～164	講義	
	24	単元テスト④		講義	
	25	単元テスト解説、単元テスト③の復習		講義	
	26	単元テスト①②の復習		講義	
	27	教科書P.104までのまとめ(1年生学習範囲の総復習)		講義	
	28	国家試験直前受験対策		講義	
	29	国家試験直前受験対策		講義	
30	国家試験直前受験対策		講義		
主な使用教材	『化粧品化学』(公益社団法人日本理容美容教育センター)				
評価方法及び基準	単元テストの合計点数÷単元テストの規定回数=評価点				
	90点～100点⇒A、70点～89点⇒B、60点～69点⇒C、59点以下⇒D				
	自己都合による理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は0点として成績を判定します。 学生のでびき第1章(3)①～⑥の理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は成績判定の対象としません。 D評価の生徒については、指定された課題を行うことにより単位を認定する。				

◆教科	運営管理	◆科目	運営管理	◆授業の方法	講義	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆授業の回数	1h× 30回	
◆科目コード	11601	◆担当教員	平野孝恵			
◆授業の目的と概要	運営管理では、よいサービスにより顧客満足を実現することで、店を守り、発展させていく取り組みについて学ぶ。従業員としてキャリアスタートする人が多いが、経営者の視点に立って、よりよい従業員として活躍するため、また、将来、自らが経営者として成長していくために、この授業を通じて学ぶ。					
◆到達目標	経営管理及び労務管理の基本的事項を学習することにより、美容業における運営管理手法の重要性が認識できるようになること。また、美容業において、適切な接客態度がいかに重要であるかを自覚し、消費者対応の基本を学ぶことにより、実践する能力が身につくこと。					
授業計画	回数	授業内容		教科書	授業の形式	備考
	1	オリエンテーション			講義	
	2	第2編第3章 従業員の視点から		教P74～・テキスト	講義	
	3	第2編第3章 従業員の視点から			講義	
	4	第2編第3章 従業員の視点から			講義	
	5	第2編第1章 人という資源		教P50～・テキスト	講義	
	6	第2編第1章 人という資源			講義	
	7	第2編第1章 人という資源			講義	
	8	第2編第2章 健康・安全な職場環境の実現		教P64～・テキスト	講義	
	9	第2編第2章 健康・安全な職場環境の実現			講義	
	10	単元テスト(1)		教P50～93	講義	
	11	第1編第3章 資金の管理		教P36～・テキスト	講義	
	12	第1編第3章 資金の管理			講義	
	13	第1編第3章 資金の管理			講義	
	14	第1編第1章 経営とは・経営者とは		教P12～・テキスト	講義	
	15	第1編第1章 経営とは・経営者とは			講義	
	16	第1編第2章 理容業・美容業の経営について		教P24～・テキスト	講義	
	17	単元テスト(2)		第1編・教P12～47	講義	
	18	第3編第1章 サービスデザイン		教P96～	講義	
	19	第3編第2章 マーケティング		教P108～	講義	
	20	第3編第3章 サービスにおける人の役割		教P124～	講義	
	21	第3編第3章 サービスにおける人の役割			講義	
	22	単元テスト(3)		第3編・教P96～143	講義	
	23	第1編 総まとめ		教P12～P47	講義	
	24	第2編 総まとめ		教P50～P93	講義	
	25	第3編 総まとめ		教P96～ P143	講義	
	26	総まとめ テスト(4)		教P12～P143	講義	
	27	総まとめ			講義	
	28	復習			講義	
	29	復習			講義	
30	復習			講義		
主な使用教材	『運営管理』(公益社団法人日本理容美容教育センター)					
評価方法及び基準	単元テストの合計点数÷単元テストの規定回数=評価点					
	90点～100点⇒A、70点～89点⇒B、60点～69点⇒C、59点以下⇒D					
	自己都合による理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は0点として成績を判定します。					
	学生のでびき第1章(3)①～⑥の理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は成績判定の対象としません。					
D評価の生徒については、指定された課題を行うことにより単位を認定する。						

◆教科	文化論	◆科目	文化論2	◆授業の方法	講義	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆授業の回数	1h× 30回	
◆科目コード	11502	◆担当教員	非常勤講師			
◆授業の目的と概要	ファッション文化史の西洋(古代エジプト～現代)の理解を深める ポイントとしては、髪型・化粧・ファッションである 時代の流れを掴み、その時代の社会情勢がどのように文化史に影響を及ぼしているのかを理解する					
◆到達目標	ファッションの起源である西洋文化史を学びながら、国家試験出題範囲としてある、 戦後1945年～2010年についても繰り返し理解を促すような授業を務める					
授業計画	回数	授業内容		教科書	授業の形式	備考
	1	オリエンテーション		プリント	講義	
	2	第4章ファッション文化史(現代Ⅲ1940年代後半～1950年代)服装		プリント	講義	
	3	第4章ファッション文化史(現代Ⅳ1960年代)服装		プリント	講義	
	4	第4章ファッション文化史(現代Ⅴ1970年代)・第3章8節復習・服装		プリント	講義	
	5	第4章ファッション文化史(現代Ⅳ1980年代)・第3章9節復習・服装		プリント	講義	
	6	第4章ファッション文化史(現代Ⅴ1990・2000年代)・第3章10節・服装		プリント	講義	
	7	単元テスト			講義	
	8	第4章古代エジプト・ギリシャ・ローマ髪型・化粧・服装		プリント	講義	
	9	第4章中世ヨーロッパ		プリント	講義	
	10	第4章ファッション文化史(現代Ⅲ1940年代後半～1950年代)髪型		プリント	講義	
	11	第4章ファッション文化史(現代Ⅳ1960年代)髪型		プリント	講義	
	12	第4章ファッション文化史(現代Ⅴ1970年代)・第3章8節復習・髪型		プリント	講義	
	13	第4章ファッション文化史(現代Ⅳ1980年代)・第3章9節復習・髪型		プリント	講義	
	14	第4章ファッション文化史(現代Ⅴ1990・2000年代)・第3章10節・髪型		プリント	講義	
	15	単元テスト			講義	
	16	第4章近世Ⅰ・Ⅱ		プリント	講義	
	17	第4章近代Ⅰ 第4章現代Ⅰ・Ⅱ		プリント	講義	
	18	第3章ファッション文化史 日本編 ①		プリント	講義	
	19	第3章ファッション文化史 日本編 ②		プリント	講義	
	20	第4章現代ⅢⅣ		プリント	講義	
	21	第4章現代ⅤⅥⅦ		プリント	講義	
	22	単元テスト			講義	
	23	第5章第1節 和装の礼装		プリント	講義	
	24	第5章第1節 和装の礼装		プリント	講義	
	25	第5章第2節 洋装の礼装		プリント	講義	
	26	第5章第2節 洋装の礼装		プリント	講義	
	27	単元テスト解説(1～3回目)		プリント	講義	
	28	単元テスト		プリント	講義	
	29	まとめ、国家試験に向けて		プリント	講義	
	30	まとめ、国家試験に向けて			講義	
主な使用教材	『文化論』(公益社団法人日本理容美容教育センター)					
評価方法及び基準	単元テストの合計点数÷単元テストの規定回数=評価点					
	90点～100点⇒A、70点～89点⇒B、60点～69点⇒C、59点以下⇒D					
	自己都合による理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は0点として成績を判定します。					
	学生のでびき第1章(3)①～⑥の理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は成績判定の対象としません。					
D評価の生徒については、指定された課題を行うことにより単位を認定する。						

◆教科	美容技術理論	◆科目	美容技術理論4	◆授業の方法	講義
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆授業の回数	1h× 30回
◆科目コード	10704	◆担当教員	常勤講師		
◆授業の目的と概要	この課目は、美容実習とあいまって、美容師として必要な技術を身に付けるための基礎となる課目であり、この単元では、主に、エステティック技術やネイル技術などの美容の特殊技術ならびに和装技術、メイクアップについて、目的、種類、特徴、技術上の注意点などについて学ぶ。				
◆到達目標	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣とを養い、工夫と創造の能力を身に付ける。				
授業計画	回数	授業内容	教科書	授業の形式	備考
	1	6章 セット	P159～P165	講義	
	2	6章 セット	P166～P172	講義	
	3	6章 セット	P173～P179	講義	
	4	6章 セット	P180～P192	講義	
	5	6章 セット	P193～P204	講義	
	6	6章 セット	P205～P219	講義	
	7	6章セット 練習問題		講義	
	8	テスト① セット		講義	
	9	8章エステ	P5～P18途中	講義	
	10	8章エステ	P18～P35	講義	
	11	8章エステ 練習問題		講義	
	12	9章ネイル	P37～P42途中	講義	
	13	9章ネイル	P42～P54途中	講義	
	14	9章ネイル	P54～P71	講義	
	15	9章練習問題		講義	
	16	テスト②エステ・ネイル		講義	
	17	10章メイク	P73～P85	講義	
	18	10章メイク	P86～97	講義	
	19	10章メイク	P98～P111	講義	
	20	10章メイク練習問題		講義	
	21	11章日本髪	P113～P133	講義	
	22	11章日本髪練習問題		講義	
	23	テスト③メイク・日本髪		講義	
	24	12章着付け	P135～P143	講義	
	25	12章着付け	P144～P152	講義	
	26	12章着付け	P153～P165	講義	
	27	12章着付け	P166～P181	講義	
	28	12章着付け練習問題		講義	
	29	テスト④着付け		講義	
	30	テスト返却・解説 合計得点の確認・課題確認		講義	
主な使用教材	『美容技術理論1・2』(公益社団法人日本理容美容教育センター)				
評価方法及び基準	単元テストの合計点数÷単元テストの規定回数=評価点				
	90点～100点⇒A、70点～89点⇒B、60点～69点⇒C、59点以下⇒D				
	自己都合による理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は0点として成績を判定します。				
	学生のでびき第1章(3)①～⑥の理由で単元テストを欠席した場合、欠席した回は成績判定の対象としません。				
D評価の生徒については、再試験に合格または指定された課題を行うことにより単位を認定する。					

◆教科	美容実習	◆科目	ワインディング2	◆科目コード	10804	◆授業の方法	実習	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	常勤教員	◆授業の回数	3h×30	
◆授業の目的と概要	国家試験の実技科目の一つであるワインディング。1年次でブロックング5分、オール25分で巻くことまで履修しており、この単元で、国家試験の規定タイムである20分で巻くことができるようタイムを縮めていく。							
◆到達目標	国家試験の規定タイム20分で巻くことができる。							
回数	授業方法	授業内容①			授業内容②		使用教材	備考
1	実習	ブロックング3分	1本	25秒ベース	全頭22分(25)			
2	実習	ブロックング3分	1本	25秒ベース	全頭22分(25)			
3	実習	ブロックング3分	1本	25秒ベース	全頭22分(25)			
4	実習	ブロックング3分	1本	25秒ベース	全頭22分(25)			
5	実習	ブロックング3分	1本	25秒ベース	全頭22分(25)			
6	実習	ブロックング3分	1本	25秒ベース	全頭22分(25)			
7	実習	B3分込み	巻き1本	20秒(20'40)	23分			
8	実習	B3分込み	巻き1本	20秒(20'40)	23分			
9	実習	B3分込み	巻き1本	18秒(15'54)	20分			
10	実習	B3分込み	巻き1本	18秒(15'54)	20分			
11	実習	B3分込み	巻き1本	18秒(15'54)	20分			
12	実習	WD	B3分込み	巻き1本	18秒(15'54)	20分		
13	実習	WD	B3分込み	巻き1本	18秒(15'54)	20分		
14	実習	WD	B3分込み	巻き1本	18秒(15'54)	20分		
15	実習	WD認定テスト	B3分 込	1本	18秒ベース	全頭20分		
16	実習	AW	25分					
17	実習	+4	レジーナ練習用②	40分	WD			
18	実習	+2	レジーナ練習用②	40分	WD			
19	実習	規定(規定のチェック)	レジーナ練習用②		WD			
20	実習	AW	25分					
21	実習	+4	レジーナ練習用③	40分	WD			
22	実習	+2	レジーナ練習用③	40分	WD			
23	実習	規定(規定のチェック)	レジーナ練習用③		WD			
24	実習	AW	25分					
25	実習	+4	レジーナ練習用④	35分	WD			
26	実習	+2	レジーナ練習用④	35分	WD			
27	実習	規定(規定のチェック)	レジーナ練習用④		WD			
28	実習	AW	25分					
29	実習	B3分込み	巻き1本	18秒(15'54)	20分			
30	実習	AW	25分					
評価方法及び基準	国家試験の採点基準に合わせて、チェック0項目で綺麗な作品→A評価、Aに準ずる作品→B評価、チェック1項目→C評価、チェック2項目以上→D評価							
	①追試験を受験して合格した場合、Cとして評価する。(学校が適当と認めた理由により受験した場合はその限りではない)。							
	②試験または追試験の結果がD評価の場合、再試験の受験を義務づける。							
③再試験を受験して合格した場合、Cとして評価する。								

◆教科	美容実習	◆科目	オールウェーブ	◆科目コード	10811	◆授業の方法	実習
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	常勤教員	◆授業の回数	3h×40
◆授業の目的と概要	国家試験の実技科目の一つであるオールウェーブ。この単元では、オールウェーブの構成を理解し、手順に沿って最終的に30分で完成できるまで技術を学びます。						
◆到達目標	AWは、基礎的技術を修得したうえで、更に国家試験の規定タイムに近い時間内で作品を仕上げられること。						
回数	授業方法	授業内容①		授業内容②		使用教材	備考
1	実習	ローション塗布・ハーフウェーブ					
2	実習	ハーフウェーブ・ひとクシ7の手					
3	実習	オープン連結(右・左)					
4	実習	オープン連結(右・左)/クローズ連結(右・左)					
5	実習	クローズ連結(右・左)					
6	実習	サイドでウェーブ練習					
7	実習	左右の4段・サイドでスカルプ					
8	実習	サイドでスカルプ・1段目					
9	実習	1段目・2段目					
10	実習	1段目・2段目					
11	実習	1段目・2段目・3段目					
12	実習	1段目・2段目・3段目					
13	実習	1段目・2段目・3段目					
14	実習	くり抜き・クロッキノール					
15	実習	くり抜き・クロッキノール					
16	実習	くり抜き・クロッキノール					
17	実習	くり抜き・クロッキノール					
18	実習	くり抜き50分					
19	実習	くり抜き40分					
20	実習	くり抜き35分					
21	実習	くり抜き35分 ・テストくり抜き50分					
22	実習	メイポール・左右リフト					
23	実習	メイポール・左右リフト					
24	実習	メイポール・左右リフト					
25	実習	メイポール・左右リフト					
26	実習	全頭 50分 くり抜き 35分・ピン15分					
27	実習	全頭 50分 くり抜き 35分・ピン15分					
28	実習	全頭 40分 くり抜き 25分・ピン15分					
29	実習	全頭 40分 くり抜き 25分・ピン15分					
30	実習	全頭35分 くり抜き 20分 ピン15分					
31	実習	全頭35分 くり抜き 20分 ピン15分					
32	実習	全頭35分 くり抜き 20分 ピン15分					
33	実習	全頭35分 くり抜き 20分 ピン15分					
34	実習	全頭35分 くり抜き 20分 ピン15分					
35	実習	全頭30分 くり抜き 20分 ピン10分					
36	実習	全頭30分 くり抜き 20分 ピン10分					
37	実習	全頭30分 くり抜き 20分 ピン10分					
38	実習	全頭30分 くり抜き 20分 ピン10分					
39	実習	全頭30分 くり抜き 20分 ピン10分					
40	実習	AW構成 30分テスト					
評価方法及び基準	国家試験の採点基準に合わせて、チェック0項目で綺麗な作品→A評価、Aに準ずる作品→B評価、チェック1項目→C評価、チェック2項目以上→D評価						
	①追試験を受験して合格した場合、Cとして評価する。(学校が適当と認めた理由により受験した場合はその限りではない)。						
	②試験または追試験の結果がD評価の場合、再試験の受験を義務づける。						
③再試験を受験して合格した場合、Cとして評価する。							

◆教科	美容実習	◆科目	実技課題	◆科目コード		◆授業の方法	実習
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	常勤教員	◆授業の回数	3h×50
◆授業の目的と概要	<p>国家試験の実技課題であるWD、AW、カットの技術を並行して修得します。WDでは、「WD2」科目で国家試験の規定タイムである20分で巻くことができるようになっていたため、タイムを維持しつつ採点基準を満たす技術を修得します。AWでは、「AW」科目で30分で巻くことができるようになっていたため、国家試験の規定タイムである25分で巻くことができるよう更にタイムアップを目指します。カットでは、シャドウを用いつつ基礎的技術を学びます。</p>						
◆到達目標	<p>WD、AWは、基礎的技術を修得したうえで、更に国家試験の規定タイム内で作品を仕上げられること。 カットは、基礎的技術を修得できること。</p>						
回数	授業方法	授業内容①		授業内容②		使用教材	備考
1	実習	カット展示	+4 ①マイスター				
2	実習	カット展示	+4				
3	実習	カット展示	+4				
4	実習	手順確認	シャドウ				
5	実習	手順確認	規定				
6	実習	手順確認	規定				
7	実習	手順確認	シャドウ				
8	実習	+4	②マイスター				
9	実習	WD25分(+4のチェック)	シャドウ				
10	実習	+2					
11	実習	WD25分(+2のチェック)	シャドウ				
12	実習	規定					
13	実習	WD25分(規定のチェック)	シャドウが-2 ②処分				
14	実習	50分 確認 テスト	③マイスター14/10→10/6				
15	実習	カット振り返り・WD	ブロッキング3分 1本22秒ベース 全頭23分				
16	実習	WD	ブロッキング3分 1本22秒ベース 全頭23分				
17	実習	+4	レジーナ練習用① 30分				
18	実習	+2	レジーナ練習用①				
19	実習	規定(規定のチェック)	レジーナ練習用①				
20	実習	国家試験準備	説明・教材配布				
21	実習	国家試験準備	説明・通し練習				
22	実習	国家試験準備	説明・通し練習				
23	実習	国家試験準備	説明・通し練習				
24	実習	通し練習					
25	実習	第2課題					
26	実習	第2課題					
27	実習	通し練習					
28	実習	第2課題					
29	実習	通し練習					
30	実習	第2課題					
31	実習	レジーナ練③	14/10 12/8 25分				
32	実習	レジーナ練③	10/6・第2課題(チェック)				
33	実習	③通し練習(シャドウor-2)	・第2課題				
34	実習	第2課題					
35	実習	レジーナ練④	14/10 12/8 25分				
36	実習	レジーナ練④	10/6・第2課題(チェック)				
37	実習	④通し練習(シャドウor-2)	・第2課題				
38	実習	第2課題					
39	実習	レジーナ練⑤	14/10 12/8 25分				
40	実習	レジーナ練⑤	10/6・第2課題(チェック)				
41	実習	⑤通し練習(シャドウor-2)	・第2課題				
42	実習	第2課題					
43	実習	第2課題	テスト				
44	実習	第2課題					
45	実習	第2課題					
46	実習	第2課題					
47	実習	第2課題					
48	実習	通し練習					
49	実習	第2課題					
50	実習	通し練習					
評価方法及び基準	<p>国家試験の採点基準に合わせて、チェック0項目で綺麗な作品→A評価、Aに準ずる作品→B評価、チェック1項目→C評価、チェック2項目以上→D評価</p> <p>①追試験を受験して合格した場合、Cとして評価する。(学校が適当と認めた理由により受験した場合はその限りではない)。</p> <p>②試験または追試験の結果がD評価の場合、再試験の受験を義務づける。</p> <p>③再試験を受験して合格した場合、Cとして評価する。</p>						

◆教科	美容総合実習	◆科目	コース2(美容師)	◆科目コード	20102	◆授業の方法	実習	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	専任教員	◆授業の回数	3h×50回	
◆授業の目的と概要	美容室で即戦力となるよう、美容の基礎から応用技術、ヘアケアについての知識を習得します。また、様々なお客さまに対応できるコミュニケーション能力を磨きます。							
◆到達目標	サロンアシスタントとしての仕事内容を理解し、カット、カラー、パーマ、スタイリング、ヘアスタイルをカットから仕上げまで作り上げることができるようになる。							
授業計画	回数	授業内容①	授業内容②	持ち物	備考			
	1	オリエンテーション ヘアケアマイスター①	ヘアケアマイスター1章	ヘアケアマイスターテキスト配布				
	2	ヘアケアマイスター②	ヘアケアマイスター1章	ヘアケアマイスターテキスト				
	3	ヘアケアマイスター③	ヘアケアマイスター2章	ヘアケアマイスターテキスト				
	4	ヘアケアマイスター④	ヘアケアマイスター3章	ヘアケアマイスターテキスト				
	5	セット①	フォトコン用(毛タボ使用)	セット道具一式 ストレートアイロン、ジャンボコーム				
	6	セット②	フォトコン用(玉羽 かご)	セット道具一式 ストレートアイロン、ジャンボコーム				
	7	ウィッグメイク①	メイク基礎	メイク道具一式 バフ ダッカー2本 色鉛筆				
	8	ウィッグメイク②	メイク応用 デザインメイク	メイク道具一式 バフ ダッカー2本 色鉛筆				
	9	マイスター模擬試験 フォトコンデッサン		テキスト 筆記用具 色鉛筆				
	10	カット カラー		ヘア道具一式 タオル8枚				
	11			ヘア道具一式				
	12	メンズカット パーマ		ヘア道具一式 WD道具一式 タオル8枚				
	13			ヘア道具一式				
	14	メンズカラー		ヘア道具一式				
	15	パーマ理論		タオル3枚 WD用ゴム10本 巻いたWDウィッグ クランプ ロッドケース 筆記用具 マイスターテキスト				
	16	マイスター本試験	終了後 講演	テキスト				
	17	フォトコン①	練習	ヘア道具一式				
	18	スパイラルパーマ	理論 実習	ヘア道具一式 WD道具一式(オレンジ14本・ピンク6本・ペーパー・ゴム) タオル8枚				
	19	カット パーマ コスメパーマ		ヘア道具一式 WD道具一式 タオル8枚 ロッド全部必要				
	20			ヘア道具一式				
	21	カラー		ヘア道具一式 タオル5枚				
	22	ストレート		ヘア道具一式 タオル6枚				
	23	外部講師によるアレンジ講習		ヘア道具一式				
	24	カウンセリング①		マイスターテキスト				
	25	似合わせカット		ヘア道具一式				
	26	フォトコン②③	制作	必要な道具一式				
	27	〃	制作	必要な道具一式				
	28	フォトコン④⑤	制作	必要な道具一式				
	29	〃	制作	必要な道具一式				
	30	フォトコン⑥仕上げ	制作	必要な道具一式 教室にある練習ウィッグ				
	31	フォトコン⑦メイク	制作	必要な道具一式 メイク道具一式 教室にある金髪ウィッグ				
	32	フォトコン⑧撮影	Aチーム午前 Bチーム午後 卒業コンテストデッサン	ヘア道具一式 色鉛筆				
	33	マニバニ甲子園	練習	ヘア道具一式				
	34	カラー	カラー選定技術	ヘア道具一式				
	35	カラー	ホイルワーク	ヘア道具一式				
	36	マニバニ甲子園	制作	ヘア道具一式				
	37	外部講師	カット講習	セット道具一式				
	38	マニバニ甲子園	制作	セット道具一式				
	39	マニバニ甲子園	制作	必要な道具一式				
	40	フォトコン①②	制作	必要な道具一式				
	41	〃	制作	必要な道具一式				
	42	フォトコン③④	制作	必要な道具一式				
	43	〃	制作	必要な道具一式				
	44	フォトコン⑤メイク	制作	必要な道具一式 メイク道具一式				
	45	フォトコン⑥撮影	Aチーム午前 Bチーム午後	ヘア道具一式				
	46	カウンセリング②		ヘア道具一式				

	47	カット		ヘア道具一式	
	48	パーマ		ヘア道具一式 WD道具一式 タオル8枚	
	49	カラー 撮影		ヘア道具一式 タオル5枚	
	50	講演			
評価方法及び 基準	出席点60点、技術点40点で評価する。				
	出席点→出席コマ数÷授業コマ数(150)×60				
	技術点→ヘアケアマイスター試験の点数÷2とし最大50点、フォトコンテスト出品作品1つにつき25点の合計100点を40点換算する。				
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価				
	D評価の学生は、担当教員より指定された課題を提出することによりC評価とする。				

◆教科	美容総合実習	◆科目	コース2 (メイクアップアーティスト)	◆科目コード	20102	◆授業の方法	実習
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	専任教員	◆授業の回数	3h×50回
◆授業の目的と概要	基礎から応用、また業界のトレンドを取り入れた最先端のヘアメイクテクニックを学び、センスと美に対する独創性を磨きます。						
◆到達目標	応用のヘアメイクができるようになる						
授業計画	回数	授業内容①	授業内容②	持ち物	備考		
	1	化粧品検定	化粧品検定2級対策授業	化粧品検定の教科書・問題集・筆記用具	メイクして良い		
	2	メイク	物品配布・説明	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン		
	3	メイク	年代別メイク 50年代	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	4	メイク	年代別メイク 60年代	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	5	化粧品検定	化粧品検定2級対策授業	化粧品検定の教科書・問題集・筆記用具	メイクして良い		
	6	見学	スマホでの撮影についての講義	スマートフォン・メモ・筆記用具	メイクして良い		
	7	メイク	年代別メイク 70年代	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	8						
	9	見学	ブライダルのお話	筆記用具	メイクして良い		
	10	メイク	年代別メイク 90年代	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	11	メイク	年代別メイク 00年代	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	12	メイク	フォトコンテスト制作 JBMA① 説明	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	13	化粧品検定	化粧品検定2級対策授業 試験	化粧品検定の教科書・問題集・筆記用具・検定試験(自校開催)	メイクして良い		
	14	ヘアメイク	スモーキーアイズ	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	15	展示見学	アーティストメイク(スモーキーアイズ)	筆記用具	メイクして良い		
	16	メイク	アーティストメイク	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	17	展示見学	宝塚・和装花嫁メイク	筆記用具	メイクして良い		
	18	メイク	宝塚・和装花嫁メイク	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	19						
	20	メイク	夏トレンドメイク	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	21	展示見学	韓国メイク	筆記用具	メイクして良い		
	22						
	23	ヘアメイク	フォトコンテスト制作 JBMA②	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	24	ヘアメイク	フォトコンテスト制作 JBMA③	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	25	ヘアメイク	フォトコンテスト制作 JBMA④ 作品撮り	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	26	ヘアメイク	フォトコンテスト制作 JBMA⑤ 作品撮り	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	27	ヘアメイク	雑誌ヘアメイク ①	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	28	ヘア	ドライベッドスバ	筆記用具	ヘアセットなし		
	29						
	30	メイク	フォトコンテスト制作(ラグゼビュティー)①説明	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	31	ヘアメイク	成人式ヘアメイク	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	32	ヘアメイク	成人式ヘアメイク	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	33	展示見学	秋・冬トレンドメイク	筆記用具	メイクして良い		
	34	ヘアメイク	秋・冬トレンドメイク 復習	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	35	見学	劇団四季『キャッツ』		メイクして良い		
	36						
	37	ヘアメイク	フォトコンテスト制作(ラグゼビュティー)③	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	38	ヘアメイク	フォトコンテスト制作(ラグゼビュティー)④	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	39	ヘアメイク	フォトコンテスト制作(ラグゼビュティー)⑤	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	40	ヘアメイク	雑誌ヘアメイク ②	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	41						
	42	ヘアメイク	雑誌ヘアメイク ③	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	43	ヘアメイク	雑誌ヘアメイク ④ 作品撮り 準備	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	44	ヘアメイク	雑誌ヘアメイク ⑤ 作品撮り	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	45	ヘアメイク	ハロウィン	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
	46	ヘアメイク	ハロウィン 作品撮り	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし		
47	ヘアメイク	ショーメイク ①	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし			
48	ヘアメイク	ショーメイク ②	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スッピン・ヘアセットなし			

	48	ヘアメイク	ショーメイク ③ 作品撮り 準備	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スツピン・ヘアセットなし
	49	ヘアメイク	ショーメイク ④ 作品撮り	メイクボックス・メイクバック・筆記用具・髪の毛をまとめるゴム・手指消毒・マスク	スツピン・ヘアセットなし
	50	メイク	成績発表会	筆記用具	スツピン・ヘアセットなし
評価方法及び 基準	出席点60点、技術点40点で評価する。				
	出席点→出席コマ数÷授業コマ数(150)×60				
	技術点→指定された課題の提出				
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価				
D評価の学生は、担当教員より指定された課題を提出することによりC評価とする。					

◆教科	美容総合実習	◆科目	コース2 (カラーリスト)	◆科目コード	20102	◆授業の方法	実習	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	専任教員	◆授業の回数	3h×50回	
◆授業の目的と概要	色彩学をはじめ、薬剤や毛髪などヘアカラーに関わる専門分野を深く学び、カラーのスペシャリストとしてのスキルを身につけます。							
◆到達目標	①身近な人を染めてあげられるようになること ②ヘアカラーの薬剤選定ができるようになること ③カラーリングを施す際のカウンセリングの必要性を理解すること。							
授業計画	回数	授業内容①	授業内容②	持ち物	備考			
	1	講習	モデル講習		スマホ			
	2	講習	モデル講習		スマホ			
	3	非常勤講師	パーソナルカラー		筆記用具			
	4	hoyu	薬剤知識		筆記用具			
	5	hoyu	薬剤選定		筆記用具			
	6	hoyu	メイク・スタイリング練習		アイロン類、モカタオル、アレンジピンセット			
	7	hoyu	相モデル①		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
	8	hoyu	相モデル②		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
	9	hoyu	メイク・スタイリング撮影					
	10	講習	モデル講習					
	11	b-ex フォトコン	チーム・デザイン決め		筆記用具			
	12	ムクタ	薬剤知識		筆記用具			
	13	ムクタ	薬剤選定		筆記用具			
	14	非常勤講師	パーソナルカラー		筆記用具			
	15	ムクタ	メイク・スタイリング講習		アイロン類、モカタオル、アレンジピンセット			
	16	ムクタ	相モデル①		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
	17	ムクタ	相モデル②		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
	18	講習	モデル講習		スマホ			
	19	講習	モデル講習		スマホ			
	20	ムクタ	メイク・スタイリング講習		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
	21	b-ex フォトコン	練習・仕込み					
	22	b-ex フォトコン	練習・仕込み					
	23	b-ex フォトコン	練習・仕込み					
	24	b-ex フォトコン	撮影					
	25	非常勤講師	パーソナルカラー					
	26	学科	酸熱トリートメント					
	27	モデル	酸熱トリートメント					
	28	モデル	酸熱トリートメント					
	29	コンテスト	メーカー説明 デザインデッサン 薬剤選定					
	30	コンテスト	カット					
	31	コンテスト	カラー					
	32	コンテスト	スタイリング					
	33	コンテスト	ウィッグ仕込み完成					
	34	コンテスト	グループコンテスト					
	35	ミルボン	薬剤選定		筆記用具			
	36	ミルボン	相モデル①		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
	37	ミルボン	相モデル②		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
	38	ミルボン	メイク・スタイリング撮影					
	39	講習	ブリーチ					
	40	講習	ブリーチ					
	41	講習	トレンドビジョン解説		筆記用具			
	42	講習	トレンドビジョン解説		筆記用具			
	43	wella	薬剤知識		筆記用具			
	44	wella	薬剤選定		筆記用具			
	45	wella	相モデル①		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
	46	wella	相モデル②		カラーバッグ・黒タオル5枚・手袋			
47	wella	メイク・スタイリング撮影						

	48	校外授業	トレンドビジョン		
	49	校外授業	トレンドビジョン		
	50		トレンドビジョンが有観客か無観客かにより内容決定		
評価方法及び 基準	出席点60点、技術点40点で評価する。				
	出席点→出席コマ数÷授業コマ数(150)×60				
	技術点→指定された課題の提出5点×4 10点×2				
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価				
D評価の学生は、担当教員より指定された課題を提出することによりC評価とする。					

◆教科	美容総合実習	◆科目	コース2 (クリエイティブ)	◆科目コード	20102	◆授業の方法	実習	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	専任教員	◆授業の回数	3h x 50回	
◆授業の目的と概要	撮影、コンテストなど創造性に富んだ技術を積極的に身につけ、ヘアメイクからファッションに至るまで、トータルプロデュースする力を育てます。							
◆到達目標	①フォトコンテスト・ウィッグコンテストに向けてのスキルアップ ②個人でメイク、スタイリング、撮影までできる技術力をつける							
授業計画	回数	授業内容①	授業内容②	持ち物	備考			
	1	2年次コース説明	シラバス説明、CHAエントリー		メモ、筆記用具			
	2	シャンプー、トリートメント	サイドシャンプー		キレイなタオル3枚、シャンプークロス			
	3	カット	NBCウィッグ		シザー、セニング、クランプ、ダック、キリフキ、タオル2枚			
	4	ブリーチ	NBCウィッグ		クランプ、ダック、はけ、カップ、タオル2枚、キリフキ			
	5	ブリーチ	NBCウィッグ		クランプ、ダック、はけ、カップ、タオル2枚、キリフキ、ビニールシート			
	6	オンカラー	NBCウィッグ		クランプ、ダック、はけ、カップ、タオル2枚、キリフキ			
	7	カット	外部講師カット		シザー、セニング、クランプ、ダック、キリフキ、タオル2枚			
	8	カラー	外部講師カラー		クランプ、ダック、はけ、カップ、タオル2枚、キリフキ			
	9	シャンプー、トリートメント	リアシャンプー、セット面トリートメント		タオル2枚、コーム、ダック			
	10	シャンプー、トリートメント	リアシャンプー、セット面トリートメント		タオル2枚、コーム、ダック			
	11	ウィッグ	NBCウィッグ作成		★(タオル2枚、ハケ、カラーカップ、シザー、セニング、コーム、ダック、キリフキ、クランプ)			
	12	ウィッグ / 撮影	NBCウィッグ作成 / D-CONTEST2023撮影(外部モデル)		ウィッグ…★ / 撮影…作品撮りに必要なもの			
	13	"	"	"	"			
	14	ウィッグ / 撮影	NBCウィッグ作成 / D-CONTEST2023撮影(外部モデル)		ウィッグ…★ / 撮影…作品撮りに必要なもの			
	15	"	"	"	"			
	16	ウィッグ / 撮影	NBCウィッグ作成 / D-CONTEST2023撮影(外部モデル)		ウィッグ…★ / 撮影…作品撮りに必要なもの			
	17	"	"	"	"			
	18	コンテスト見学	ドリームプラス2023					
	19	ウィッグ	NBCウィッグ作成		タオル2枚、ハケ、カラーカップ、シザー、セニング、コーム、ダック、キリ			
	20	外部コンテスト出場	NBCコンテスト		コンテストに必要なもの ※スタンドクランプ!!!			
	21	"	"	"	"			
	22	セミナー	d-live school d-contest対策					
	23	コンテスト対策	外部講師ラグゼビューティーコンテスト対策		メモ、筆記用具			
	24	ウィッグ	NBCコンテストで完成したウィッグ撮影		★(タオル2枚、ハケ、カラーカップ、シザー、セニング、コーム、ダック、キリフキ、クランプ)			
	25	ウィッグ / 撮影	リアルウィッグ作成 / ラグゼビューティー2023撮影(外部モデル)		ウィッグ…★ / 撮影…作品撮りに必要なもの			
	26	"	"	"	"			
	27	ウィッグ / 撮影	リアルウィッグ作成 / ラグゼビューティー2023撮影(外部モデル)		ウィッグ…★ / 撮影…作品撮りに必要なもの			
	28	"	"	"	"			
	29	ウィッグ / 撮影	リアルウィッグ作成 / ラグゼビューティー2023撮影(外部モデル)		ウィッグ…★ / 撮影…作品撮りに必要なもの			
	30	"	"	"	"			
	31	ウィッグ	リアルウィッグ完成		★(タオル2枚、ハケ、カラーカップ、シザー、セニング、コーム、ダック、キリフキ、クランプ)			
	32	ウィッグ	リアルウィッグ撮影		★(タオル2枚、ハケ、カラーカップ、シザー、セニング、コーム、ダック、キリフキ、クランプ)			
	33	ウィッグ製作						
	34	ウィッグ製作						
	35	ウィッグ製作						
	36	コンテスト見学	ミルボンDA					
	37	"	"	"	"			
	38	ウィッグ製作						
	39	ウィッグ製作						
	40	ウィッグ製作						
	41	外部コンテスト見学、出場	スタイリングコレクション東海2023					
	42	外部コンテスト見学、出場	スタイリングコレクション東海2023					
	43	外部コンテスト見学、出場	スタイリングコレクション東海2023					
	44	ウィッグ製作	校内コンテストウィッグ製作					
	45	ウィッグ製作	校内コンテストウィッグ製作					
	46	ウィッグ製作	校内コンテストウィッグ製作					
47	ウィッグ製作	校内コンテストウィッグ製作						

	48	校内コンテスト	モデル部門、ウィッグ部門、フォト部門		
	49	〃	〃		
	50	劇団四季	劇団四季鑑賞		
評価方法及び 基準	出席点60点、技術点40点で評価する。				
	出席点→出席コマ数÷授業コマ数(150)×60				
	技術点→指定課題の提出				
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価				
D評価の学生は、担当教員より指定された課題を提出することによりC評価とする。					

◆教科	美容総合実習	◆科目	コース2 (ブライダル&着付け)	◆科目コード	20102	◆授業の方法	実習
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	専任教員	◆授業の回数	3h×50回
◆授業の目的と概要	体験型授業や実践重視のヘア・メイク・着付けの3本柱。技術カリキュラムと接客のテクニックやブライダルに必要な知識を習得。業界で幅広く活躍できる人材を育てます。						
◆到達目標	メイク、ヘアセット、着付けの応用ができ、どんな花嫁にも対応できるブライダリストを目指す						
授業計画	回数	授業内容①	授業内容②	持ち物		備考	
	1	物品配布	物品配布	メイクバッグ一式 アレンジ道具一式(クラブ以外) 名前ペン 筆記用具			
	2	ウィッグ	日本髪①	ヘア道具一式 クラブ ※毛たば 筆記用具			
	3	ウィッグ	日本髪②	ヘア道具一式 クラブ ※毛たば 筆記用具			
	4	印象メイク	キュート	メイク道具一式 ※すっぴんで			
	5	印象ヘア	キュート				
	6	フラワー	ドライフラワーオーナメント作り	筆記用具、はさみ			
	7	展示	外部講師特別授業(メイクコース合同)	筆記用具、バインダー		メイクコース合同	
	8	印象メイク	クール	メイク道具一式 ※すっぴんで			
	9	展示	ブライダルヘア	筆記用具			
	10	ウィッグ	ブライダルヘア	ヘア道具一式 クラブ 筆記用具			
	11	印象ヘア	クール	ヘア道具一式 クラブ 筆記用具			
	12	印象メイク	エレガント	メイク道具一式 ※すっぴんで			
	13	展示	ブライダルヘア	ヘア道具一式 クラブ 筆記用具			
	14	ウィッグ	ブライダルヘア	ヘア道具一式 クラブ 筆記用具			
	15	印象ヘア	エレガント	ヘア道具一式 クラブ 筆記用具			
	16	3人ペアヘアメイク	キュート	ヘア道具一式、メイク道具一式、(モデルはすっぴん)筆記用具			
	17	3人ペアヘアメイク	クール				
	18	3人ペアヘアメイク	エレガント				
	19	3人ペアヘアメイク	仕上げ				
	20	3人ペアヘアメイク	外部講師				
	21	ボディジュエリー	展示、ステンシル作り	筆記用具、ハサミ			
	22	ボディジュエリー	相モデルでボディジュエリー(前半)	汚れても良いタオル3枚、キャミソールかベアトップ			
	23	ボディジュエリー	相モデルでボディジュエリー(前半)	綿棒、ティッシュ、クロス、ベチコート			
	24	着付け	振袖着付け①	肌着 足袋 タオル3枚 髪の毛を留めるもの 筆記用具 ベチコート			
	25	着付け	振袖着付け②				
	26	着付け	振袖着付け③				
	27	着付け	振袖着付け④				
	28	着付け	振袖着付け⑤				
	29	着付け	振袖着付け(テスト)				
	30	成人式	成人式ヘアメイク展示	筆記用具、バインダー		メイクコース合同	
	31	相モデルヘア	振袖ヘア	ヘア道具一式			
	32	成人式	メイクコース合同(ヘア、着付)	ヘア道具一式		メイクコースと合同でヘア、着付け	
	33	成人式	メイクコース合同(ヘア、着付)	ヘア道具一式		メイクコースと合同でヘア、着付け	
	34	見学	トレンド秋冬ヘアメイク	筆記用具、バインダー		メイクコースと合同でヘア、着付け	
	35	着付け	花嫁着付け①	肌着 足袋 タオル3枚 髪の毛を留めるもの 筆記用具 ベチコート			
	36	着付け	花嫁着付け②				
	37	着付け	花嫁着付け③				
	38		ネイルチップづくり				
	39		ネイルチップづくり				
	40		卒業制作①ドレス選び				
	41		卒業制作②ヘアメイク練習				
	42		卒業制作③ヘアメイク練習				
	43		卒業制作④撮影				
	44		卒業制作⑤				
	45		コンテスト①				
	46		コンテスト②				
47		コンテスト③					

	48		コンテスト④		
	49		コンテスト⑤		
	50		コンテスト⑥		
評価方法及び 基準	出席点60点、技術点40点で評価する。				
	出席点→出席コマ数×授業コマ数(150)×60				
	技術点→振袖の実技テスト				
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価				
D評価の学生は、担当教員より指定された課題を提出することによりC評価とする。					

◆教科	美容総合実習	◆科目	コース2 (国際美容師)	◆科目コード	20102	◆授業の方法	実習
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	専任教員	◆授業の回数	3h×50回
◆授業の目的と概要	英会話や接客実習を中心としたカリキュラムで学びます。国際化が進むなか、業界に先駆けた最先端のコース授業を行います。						
◆到達目標	サロンアシスタントとしての仕事内容を理解し、カット、カラー、パーマ、スタイリング、ヘアスタイルをカットから仕上げまで作り上げることができるようになること。 外国人のお客様が来店した際にも、身構えることなく英語でコミュニケーションがとれるようになること。						
授業計画	回数	授業内容①	授業内容②	持ち物	備考		
	1	英会話	AEON 英会話1	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	2	オリエンテーション	物品配布・カット&ブロー(ローレイヤー)	デンマンブラシ、カット道具一式(シザー ダックカール コーム類 スプレイヤー タオル クランプ ドライヤー)	ウィッグ①(配布)		
	3	英会話	AEON 英会話2	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	4	メイク	ウィッグメイク①(メイク担当教員イメージ・デッサン)	メイク道具一式、タオル3枚、色鉛筆、筆記用具	ウィッグ①		
	5	メイク	外部講師 女性像4パターンメイク①	メイク道具一式、タオル3枚、マスク、メイクなのでスツピンで来てください。	相モデル		
	6	メイク	外部講師 ウィッグメイク②	メイク道具一式、タオル3枚、色鉛筆、筆記用具	ウィッグ②(配布)		
	7	撮影	カメラマン撮影講習	CSホール			
	8	メイク	外部講師女性像4パターンメイク②	メイク道具一式、タオル3枚、マスク、メイクなのでスツピンで来てください。	相モデル		
	9	カット	外部講師デザインカット①	カット道具一式、筆記用具(紙も用意)、デンマンブラシ	ウィッグ③		
	10	英会話	AEON 英会話3	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	11	カット	外部講師	カット道具一式	ウィッグ②		
	12	英会話	AEON 英会話4	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	13	撮影	外部講師 女性像4パターン①モデルデモ 座学説明	スタイリング道具一式(タオル ダックカール コーム・ブラシ類 ドライヤー アイロン)マスク	相モデル・座学		
	14	撮影	外部講師 女性像4パターン②相モデル 4パターン実践	スタイリング道具一式(タオル ダックカール コーム・ブラシ類 ドライヤー アイロン)マスク	相モデル		
	15	デモンストレーション	外部講師	筆記用具、ヘアカラー道具一式 カット道具一式(シザー ダックカール コーム類、スプレイヤー タオル クランプ ドライヤー アイロン ハケ カップ ビニールシート)			
	16	英会話	AEON 英会話5	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	17	カット・座学	外部講師カット理論・ワンレングス②	筆記用具・カット道具一式	ウィッグ③		
	18	カット	サロンスタイル1	カット道具一式	ウィッグ④		
	19	英会話	AEON 英会話6	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	20	カット	外部講師 デザインカット③ イメージシート記入	(カット道具一式)筆記用具			
	21	カット	サロンスタイル2	カット道具一式、スタイリング道具一式、メイク道具一式	ウィッグ④		
	22	英会話	AEON 英会話7	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	23	英会話	AEON 英会話8	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	24	カラー	外部講師 カラー剤・薬剤設定①	ヘアカラー道具一式 カット道具一式(シザー ダックカール コーム類 スプレイヤー タオル クランプ ドライヤー アイロン ハケ カップ ビニールシート) ドライヤー 卒コンデッサン(色付けを必ずやってくる事)	毛束		
	25	英会話	AEON 英会話9	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	26	メイク聴講授業	外部講師 ヘアメイク	聴講授業	聴講授業		
	27	カット	外部講師 デザインカット④	カット道具一式	金髪1		
	28	英会話	AEON 英会話10	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	29	カラー	naplaさん(カラー剤・薬剤設定)②	ヘアカラー道具一式 ドライヤー	金髪2		
	30	英会話	AEON 英会話11	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	31	カット	外部講師 デザインカット⑤	カット道具一式	金髪1		
	32	メイク	ウィッグメイク③(復習)	メイク道具一式、タオル3枚	金髪1		
	33	ドライヘッドスパ	外部講師 ドライヘッドスパ	シャンプー道具一式(タオル4枚 ジャンボコーム カップ ハケ シャンプークロス KNマスク ドライヤー、ダックカール、デンマンブラシ)	相モデル		
	34	ホイルワーク	外部講師 カラーホイルワーク	ヘアカラー道具一式 ドライヤー	ウィッグ①		
	35	ヘアアレンジ	外部講師 ヘアアレンジ講習	CSホール聴講授業	聴講授業		
	36	英会話	AEON 英会話12	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	37	英会話	AEON 英会話13	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	38	英会話	AEON 英会話14	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	39	卒業制作①	カット(本番ウィッグカット)	カット道具一式 カラー道具一式 スタイリング道具一式(必要な用具) タオル	ウィッグ⑦(IP200s)		
	40	卒業制作②	カラー(ブリーチ)	カット道具一式 カラー道具一式 スタイリング道具一式(必要な用具) タオル	ウィッグ⑦(IP200s)		
	41	英会話	AEON 英会話15	英会話セット(ノート、筆記用具、教科書)			
	42	卒業制作③	カラー(ブリーチ・オンカラー)	カット道具一式 カラー道具一式 スタイリング道具一式(必要な用具) タオル	ウィッグ⑦(IP200s)		
	43	卒業制作④	カラー(オンカラー・仕上げ)	カット道具一式 カラー道具一式 スタイリング道具一式(必要な用具) タオル	ウィッグ⑦(IP200s)		

	44	卒業制作⑤	スタイリング・メイク(カラーはできません)	カット道具一式 カラー道具一式 スタイリング道具一式(必要な用具) タオル	ウィッグ⑦(IP200s)
	45	卒業制作・撮影⑥	撮影 (カメラマン)	カット道具一式 スタイリング道具一式	ウィッグ⑦(IP200s)
	46	撮影	スタイリング・撮影①(4パターン復習) 相モデル	スタイリング道具一式(タオル ダックカール コム・ブラシ類 ドライヤー アイロン)マスク	相モデル
	47	撮影	スタイリング・撮影②(4パターン復習) 相モデル	スタイリング道具一式(タオル ダックカール コム・ブラシ類 ドライヤー アイロン)マスク	相モデル
	48	撮影	スタイリング・撮影③(4パターン復習) 相モデル	スタイリング道具一式(タオル ダックカール コム・ブラシ類 ドライヤー アイロン)マスク	相モデル
	49	シャンプー	相モデルシャンプー+頭皮クレンジング①	シャンプー道具一式(タオル4枚 ジャンボコム カップ ハケ シャンプークロス KNマスク ドライヤー、 ダックカール、デンマンブラシ)	相モデル
	50	観劇	劇団四季		
評価方法及び 基準	出席点60点、技術点40点で評価する。				
	出席点→出席コマ数÷授業コマ数(150)×60				
	技術点→卒業制作の作品提出				
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価				
	D評価の学生は、担当教員より指定された課題を提出することによりC評価とする。				

◆教科	美容総合実習	◆科目	コース2 (まつえく&エステ)	◆科目コード	20102	◆授業の方法	実習	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	専任教員・非常勤講師	◆授業の回数	3h×50回	
◆授業の目的と概要	美容師免許とまつ毛エクステの基礎知識・技術を習得するほか、エステの技術や知識を学ぶことで、サロンの即戦力となる人材を育成します。							
◆到達目標	【まつエク】ABE検定の合格 【エステ】①機器の基本的な使い方を理解し、基本的なハンドでの手技、化粧品扱い方を学習する。②美肌検定合格							
授業計画	回数	授業内容①	授業内容②	持ち物	備考			
	1	エステ	ボディトリートメント/復習・脚マッサージ		いつものセット、ピンクタオル2			
	2	エステ	光脱毛 フォトフェイシャル学科&実技		いつものセット、ピンクタオル3			
	3	エステ	ボディ・背中マッサージ・肩甲骨周り		いつものセット、ピンクタオル3			
	4	エステ	フェイシャル機器練習・バター		いつものセット、ピンクタオル3			
	5	エステ	ボディカルテ、サクシオン方向、美肌検定問題40問		いつものセット、ピンクタオル2			
	6	エステ	フェイシャル機器練習		いつものセット、ピンクタオル3			
	7	エステ	ボディ実習、プラン内容		いつものセット、ピンクタオル3			
	8	エステ	フェイシャルカルテ作成、トリートメントプラン作り		筆記用具のみ			
	9	エステ	フェイシャルカルテ作成、トリートメントプラン作り		筆記用具のみ			
	10	エステ	フェイシャル実習(肌別プラン内容)		いつものセット、ピンクタオル3			
	11	エステ	フェイシャル実習(肌別プラン内容)		いつものセット、ピンクタオル3			
	12	エステ	ボディ実習、プラン内容		いつものセット、ピンクタオル3			
	13	エステ	Wax脱毛学科と実習		いつものセット、ピンクタオル2			
	14	エステ	Wax脱毛実習		いつものセット、ピンクタオル2			
	15	エステ	ボディ実習(プラン内容)		いつものセット、ピンクタオル3			
	16	エステ	フェイシャル実習(肌別プラン内容)		いつものセット、ピンクタオル3			
	17	エステ	フェイシャル実習(肌別プラン内容)		いつものセット、ピンクタオル3			
	18	エステ	認定エステ内容流れ練習、カルテ～		いつものセット、ピンクタオル3			
	19	エステ	認定エステ内容流れ練習、カルテ～		いつものセット、ピンクタオル3			
	20	エステ	認定エステ内容流れ練習、カルテ～		いつものセット、ピンクタオル3			
	21	エステ	認定エステ内容流れ練習		いつものセット、ピンクタオル3			
	22	エステ	認定エステ内容流れ練習		いつものセット、ピンクタオル5			
	23	エステ	認定エステ内容流れ練習		いつものセット、ピンクタオル5			
	24	エステ	認定エステテスト(ボディ1)		いつものセット、ピンクタオル3			
	25	エステ	認定エステテスト(ボディ)		いつものセット、ピンクタオル3			
	26	エステ	認定エステ内容流れ練習		いつものセット、ピンクタオル3			
	27	エステ	認定エステ内容流れ練習		いつものセット、ピンクタオル5			
	28	エステ	認定エステテスト(フェイシャル)		いつものセット、ピンクタオル5			
	29	エステ	認定エステテスト(フェイシャル)		いつものセット、ピンクタオル5			
	30	エステ	認定エステテスト(ボディ3)		いつものセット、ピンクタオル3			
	31	エステ	認定エステテスト(ボディ)		いつものセット、ピンクタオル3			
	32	エステ	認定学科		筆記用具のみ			
	33	エステ	アイブロウ					
	34	エステ	アイブロウ					
	35	エステ	アイブロウ					
	36	マツエク	ABE検定についての再度試験説明 テスト項目					
	37	マツエク	撮影 卒業制作 SNS発信					
	38	マツエク	座学 ABE通し 復習 テスト項目					
	39	マツエク	カラーマツエク					
	40	マツエク	デザイン					
	41	マツエク	ABE検定対策1					
	42	マツエク	ABE検定対策2					
	43	マツエク	ABE検定対策3					
	44	マツエク	ABE検定対策4					
	45	マツエク	ABE検定対策5					
	46	マツエク	ABE検定					
	47	マツエク	ボリュームラッシュ					
	48	マツエク	撮影 卒業制作 SNS発信					
	49	マツエク	撮影 卒業制作 SNS発信					
50	マツエク	撮影 卒業制作 SNS発信						
評価方法及び基準	出席点60点、技術点40点で評価する。							
	出席点→出席コマ数÷授業コマ数(150)×60							
	技術点→【まつエク】卒業制作20点、【エステ】							
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価 D評価の学生は、担当教員より指定された課題を提出することによりC評価とする。							

◆教科	美容総合実習	◆科目	コース2 (まつえく&ネイル)	◆科目コード	20102	◆授業の方法	実習	
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	専任教員・非常勤講師	◆授業の回数	3h×50回	
◆授業の目的と概要	美容師免許とまつえくエステの基礎知識・技術を習得するほか、日本ネイリスト協会の教育をベースにネイリストに必要な技術・検定を取得							
◆到達目標	【まつえく】ABE検定の合格 【ネイル】JNAジェルネイル検定中級の合格							
授業計画	回数	授業内容①	授業内容②	持ち物	備考			
	1		オリエンテーション・検定事項確認					
	2	ネイル	ジェルネイル(相モデル 赤ジェル、ビーコック)					
	3	ネイル	ジェルネイル(相モデル 赤ジェル、ビーコック)					
	4	ネイル	ジェルネイル検定 認定講師技術チェック					
	5	ネイル	中級技術講習 グラデーション、フレンチネイル デモンストレーション実習					
	6	ネイル	中級技術講習 ジェルネイルスカルプチュア					
	7	ネイル	中級技術練習 グラデーション					
	8	ネイル	中級技術練習 フレンチネイル					
	9	ネイル	中級技術練習 グラデーション					
	10	ネイル	中級技術練習 フレンチネイル					
	11	ネイル	中級技術練習 グラデーション					
	12	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	13	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	14	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	15	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	16	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	17	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	18	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	19	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	20	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	21	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	22	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	23	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	24	ネイル	中級技術練習 ジェルスカルプチュア					
	25	ネイル	中級技術練習 通し練習					
	26	ネイル	中級技術練習 通し練習					
	27	ネイル	中級技術練習 通し練習					
	28	ネイル	フットケア					
	29	ネイル	フットケアジェルネイル					
	30	ネイル	トレンドジェルネイルデザインセミナー					
	31	ネイル	中級試験					
	32	ネイル	中級試験					
	33	ネイル	作品づくり 卒業ネイルチップ制作					
	34	ネイル	作品づくり 卒業ネイルチップ制作					
	35	ネイル	作品づくり 卒業ネイルチップ制作					
	36	マツエク	ABE検定についての再度試験説明 テスト項目					
	37	マツエク	撮影 卒業制作 SNS発信					
	38	マツエク	座学 ABE通し 復習 テスト項目					
	39	マツエク	カラーマツエク					
	40	マツエク	デザイン					
	41	マツエク	ABE検定対策1					
	42	マツエク	ABE検定対策2					
	43	マツエク	ABE検定対策3					
	44	マツエク	ABE検定対策4					
	45	マツエク	ABE検定対策5					
	46	マツエク	ABE検定					
	47	マツエク	ポリウムラッシュ					
	48	マツエク	撮影 卒業制作 SNS発信					
	49	マツエク	撮影 卒業制作 SNS発信					
50	マツエク	撮影 卒業制作 SNS発信						
評価方法及び基準	出席点60点、技術点40点で評価する。							
	出席点→出席コマ数÷授業コマ数(150)×60							
	技術点→【まつえく】卒業制作20点、【ネイル】卒業制作20点							
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価 D評価の学生は、担当教員より指定された課題を提出することによりC評価とする。							

◆教科	美容総合実習	◆科目	ショー制作	◆科目コード	20204	◆授業の方法	実習
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	常勤教員	◆授業の回数	3h×10
◆授業の目的と概要	美容師の技術披露の場でもあるヘアショー。テーマに合わせた衣装や小道具も手作りし、クラス全員で協力してヘアショーを完成させることは学生生活のいい思い出になることでしょう。この単元では、学園祭で披露できるヘアショーを構成から練り上げ、学園祭において、クラスで一つのヘアショーを披露することを目的とします。						
◆到達目標	学園祭において、みんなの前で披露できるヘアショーを、クラス全員で協力して創り上げること。						
回数	授業方法	授業内容①			備考		
1	実習	ヘアショーについての説明・動画を見せる					
2	実習	ヘアショー構成・衣装を考える					
3	実習	リハーサル・衣装作り					
4	実習	リハーサル・衣装作り					
5	実習	リハーサル・衣装作り					
6	実習	リハーサル・衣装作り					
7	実習	本番同様リハーサル・衣装作り					
8	実習	本番同様リハーサル・衣装作り					
9	実習	業者の方と本番同様のリハーサル					
10	実習	本番					
評価方法及び基準	出席点=出席コマ数÷授業コマ数×100						
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価						
	出席点が59点以下の場合、担当教員の指定した課題を提出することにより、C評価(60点)として評価する。						

◆教科	教養文化	◆科目	カルチャー2	◆科目コード	20309	◆授業の方法	講義
◆開講年度	2023年度	◆開講時期	2年(通年)	◆担当教員	常勤教員・非常勤講師	◆授業の回数	1h×30
◆授業の目的と概要	美容業に必要な実践的な能力を高められることができると思われる内容をピックアップし、社会生活における基本的規範やコミュニケーション技術などを学ぶことにより、社会人としての心構えを養うとともに、芸術、文化などの幅広い教養を身につける。						
◆到達目標	この単元を通じて得た教養が、豊かな感性の発達につながる						
回数	授業方法	授業内容①	授業内容②			使用教材	備考
1	講義	アロマ①	アロマセラピーの基礎 ～香りに親しむ～ 精油とは(安全な精油の使い方や香りを知る) 香りをイメージしてみましょう 香り当てクイズ ＜精油＞レモン、ペパーミント、ラベンダー、オレンジ ＜実習＞ルームスプレー			精油、無水エタノール、精製水、基材(オイル、キサンタンガム、キャンデリラロウ等)	
2	講義	アロマ②	アロマセラピーの歴史 歴史にまつわる香りの体験(若返りの水や世界最古の香水など) ＜精油＞ローズマリー、ベルガモット、ユーカリ ＜実習＞ロールオン香水				
3	講義	アロマ③	ストレス解消法とアロマセラピー＜嗅覚と脳のしくみ＞ なぜストレスは起こるのか/ストレスに強くなるセルフケアと香りの選び方 ハンドトリートメント ＜精油＞ゼラニウム、イランイラン、ジュニパーベリー ＜実習＞リップグロス				
4	講義	グループワーク①	2年生スタートオリエンテーション				
5	講義	グループワーク②	生徒会委員決め(スポーツ大会・ヘアショー係)				
6	講義	グループワーク③	ヘアショー企画				
7	講義	グループワーク④	スポーツ大会 役割分担				
8	講義	グループワーク⑤	美術鑑賞				
9	講義	グループワーク⑥					
10	講義	グループワーク⑦					
評価方法及び基準	出席点=出席コマ数÷授業コマ数×100						
	【評価】90～100点→A評価 70～89点→B評価 60～69点→C評価 0～59点→D評価						
	出席点が59点以下の場合、担当教員の指定した課題を提出することにより、C評価(60点)として評価する。						